

# 2019年12月期決算説明会

2020年2月17日  
株式会社 **正興電機製作所**

## 目次

---

- 1. 2019年12月期決算概要**
- 2. 2020年12月期業績見通し**
- 3. 事業部門の計画について**

# 1. 2019年12月期決算概要

---

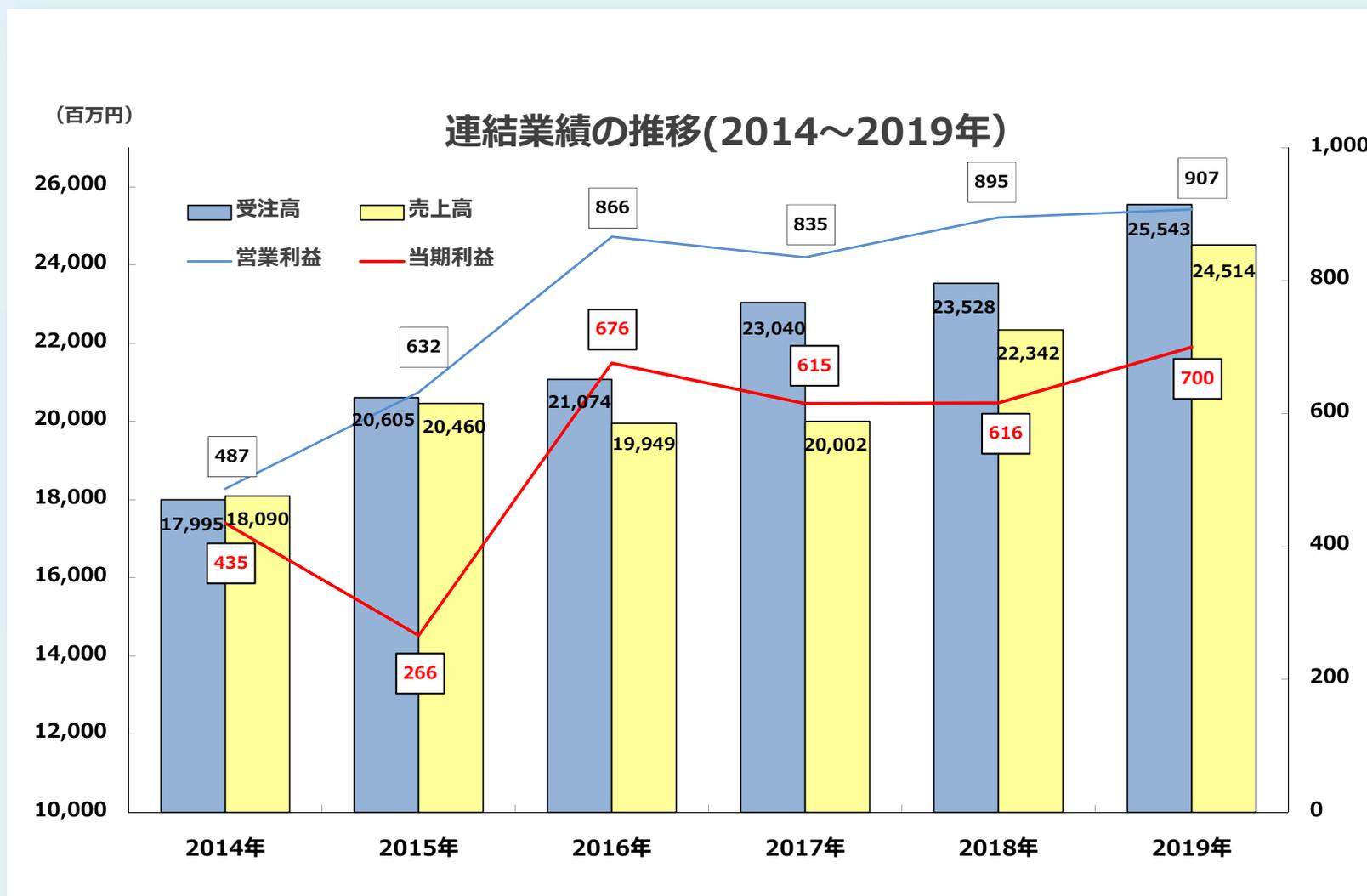
# 1. 2019年12月期決算概要

- 電力部門（情報制御分野）やサービス部門（再生可能エネルギー関連製品）が堅調に推移し、売上、利益ともに増加。
- 連結業績は2期連続で増収増益。

単位：百万円

	2018年 12月期	2019年 12月期	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	23,528	25,543	2,015	8.6%
売上高	22,342	24,514	2,172	9.7%
営業利益	895	907	12	1.3%
経常利益	943	1,006	63	6.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	616	700	84	13.7%

# ● 連結業績の推移



# ● 2019年12月期セグメント別実績

(単位：百万円)

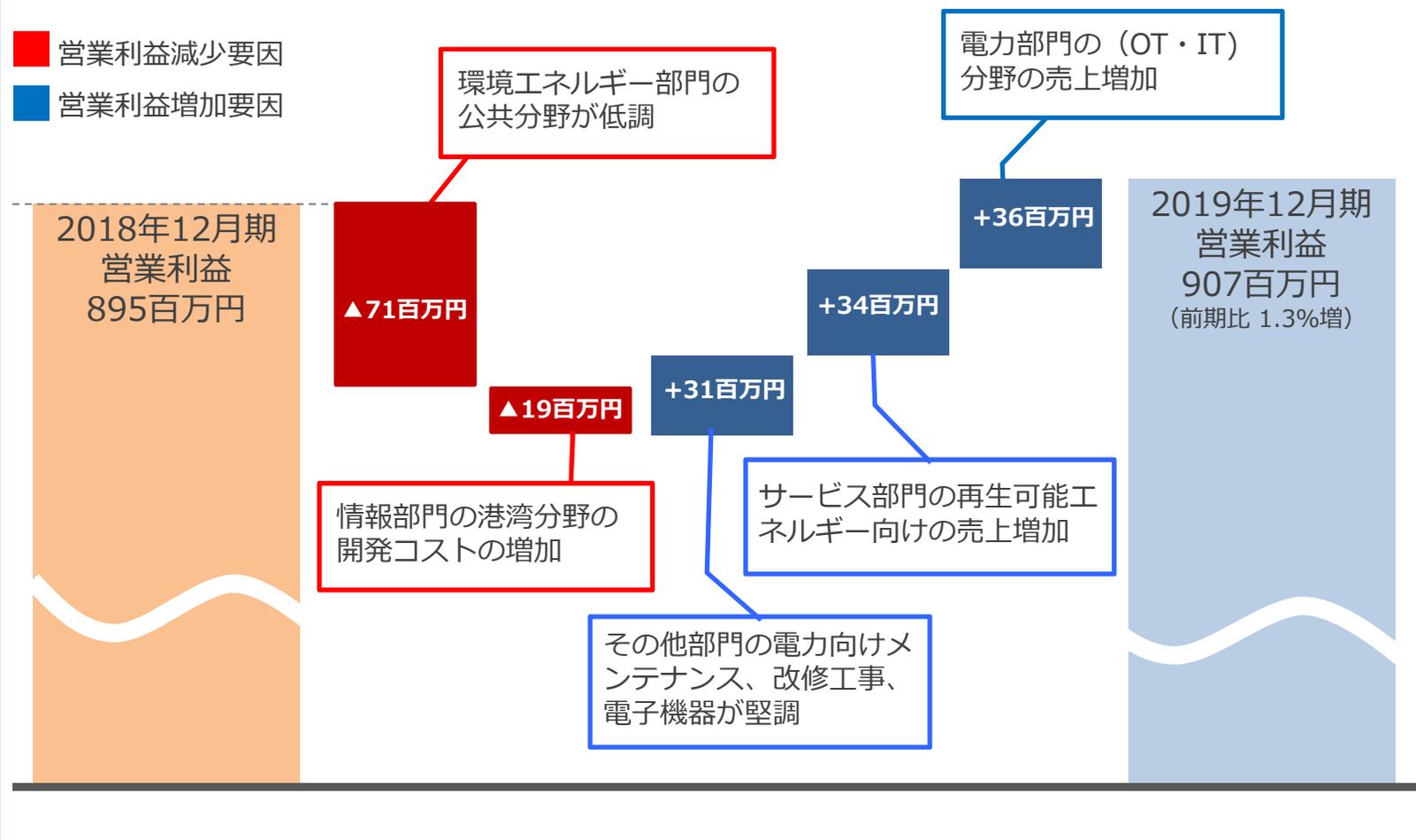
	売上高			セグメント利益		
	2018年 12月期	2019年 12月期	前年同期比 増減率	2018年 12月期	2019年 12月期	前年同期比 増減額
電力部門	5,003	5,414	8.2%	374	410	36
環境エネルギー部門	12,147	11,710	△3.6%	235	164	△71
情報部門	996	1,226	23.2%	95	76	△19
サービス部門	2,606	4,589	76.1%	68	102	34
その他	1,588	1,573	△1.0%	122	153	31

- ✓電力部門** 電力システム改革に対応した情報制御システム(OT・IT)や、発電所・配電設備向けの製品が堅調に推移し、売上・利益ともに増加。
- ✓環境エネルギー部門** 公共分野（水処理設備・道路設備）の受注が下期に偏ったことや工事コストが増加したことにより売上・利益ともに減少。
- ✓情報部門** ヘルスケア分野や港湾向けシステム等により売上は増加するも、港湾向けシステムの開発コストが増加したことにより利益は減少。
- ✓サービス部門** 再生可能エネルギー関連製品や、製造業向け設備の導入等が堅調に推移したことにより、売上、利益ともに増加。
- ✓その他** 発電所設備のメンテナンスや改修工事、電子機器が堅調に推移し、利益増加。

# ● 営業利益の増減要因

## ● 営業利益増減要因

- 営業利益減少要因
- 営業利益増加要因



## ● 連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

	2018年12月期末	2019年12月期末	増減額
流動資産	15,519	14,925	△594
固定資産	6,881	6,453	△428
資産合計	22,401	21,397	△1,004
流動負債	10,878	9,810	△1,068
固定負債	2,337	2,359	+22
負債合計	13,215	12,170	△1,045
純資産合計	9,185	9,208	+23
負債・純資産合計	22,401	21,379	△1,022
自己資本比率	41.0%	43.1%	+2.1%

## ● 連結キャッシュフロー計算書の概要

(単位：百万円)

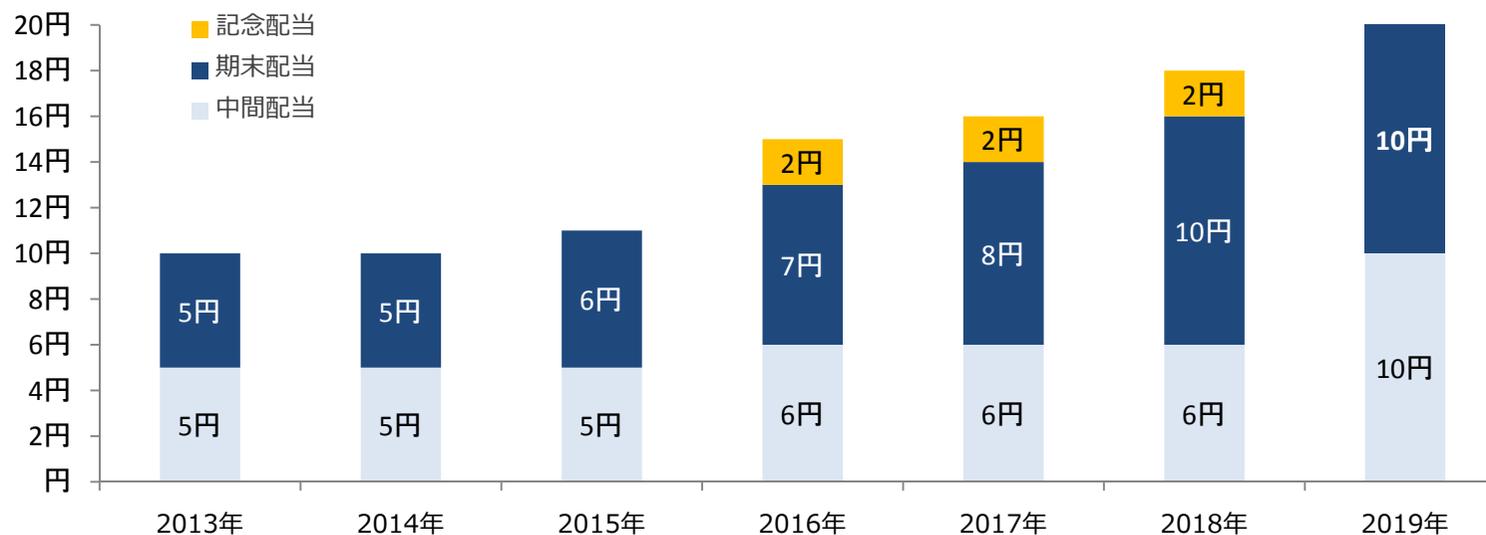
	2018年12月期	2019年12月期	増減額	主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	838	1,718	880	税引き前利益の増加と売掛金の回収により増加
投資活動による キャッシュ・フロー	△45	△348	△302	—
財務活動による キャッシュ・フロー	△489	△1,319	△830	借入金の返済により減少
現金及び現金同等物の 期末残高	1,517	1,558	40	—

# ● 配当について

	2019年12月期			2018年12月期 (参考)		
	中間配当 (実績)	期末配当	年間	中間配当	期末配当	年間配当
1株当たりの配当金	10円	10円	20円	6円	12円	18円

期末配当：効力発生日 2020年3月12日

(注) 2016年・・・創立95周年記念配当 2円  
 2017年・・・東証第二部上場記念配当 2円  
 2018年・・・東証第一部銘柄指定記念配当 2円

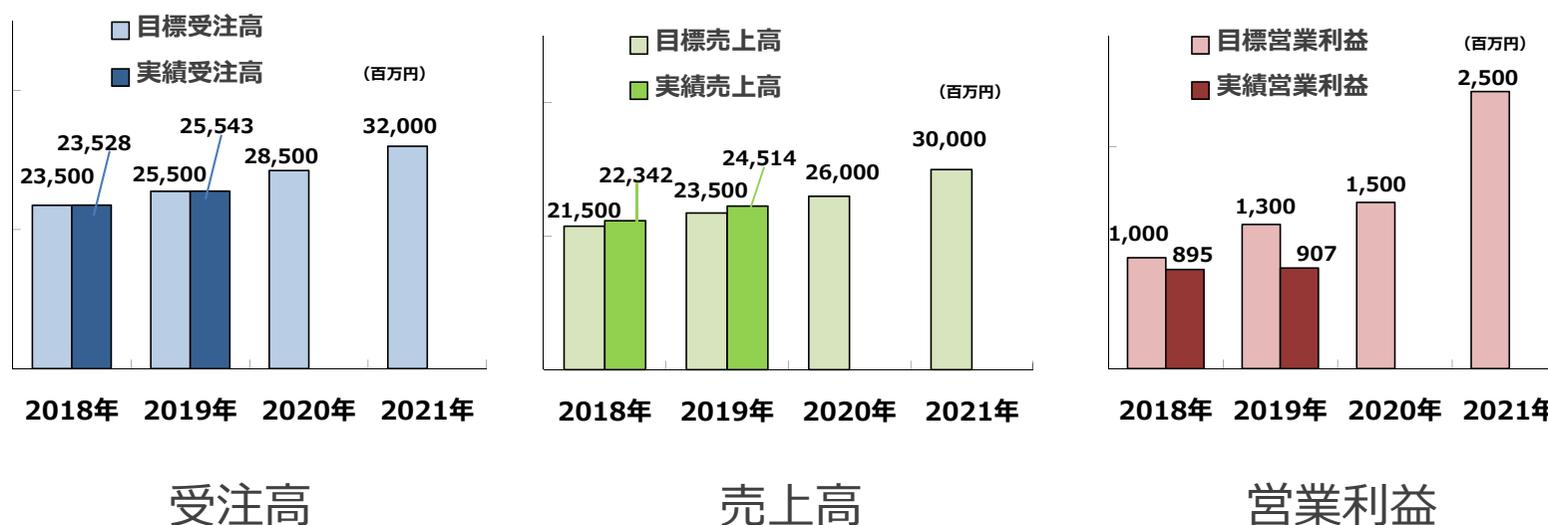


## 2. 2020年12月期業績見通し

---

● 中期経営計画 SEIKO IC2021 (2018~2021年) の進捗 創立100周年

「ギアチェンジ」を図り、「事業領域の拡大」と  
「収益構造改革」による継続的な成長の実現



## ● 2020年12月期計画

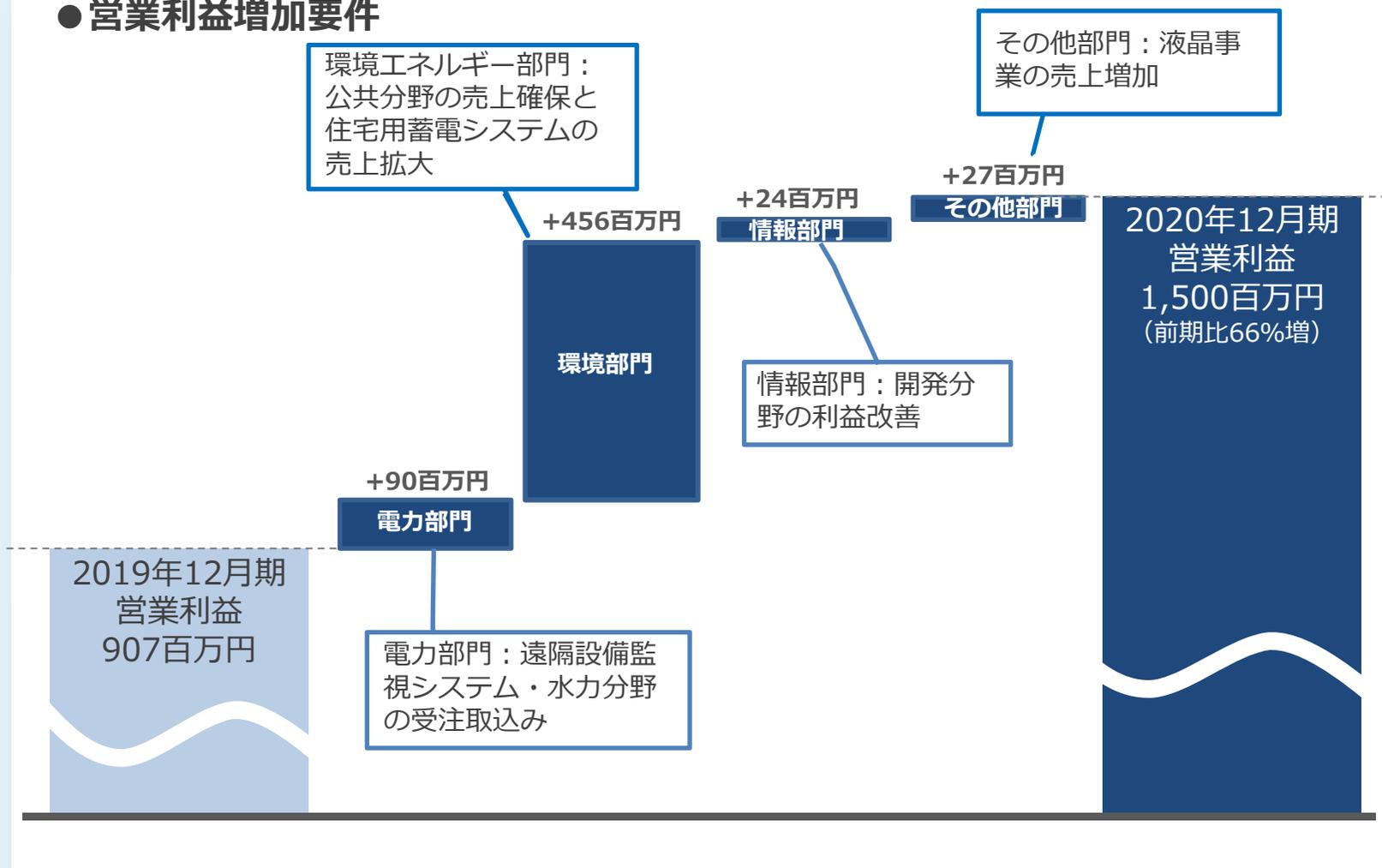
【2020年1月1日～2020年12月31日】

単位：百万円

	2019年 12月期	2020年 12月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	24,514	26,000	1,486	6.1%
期首受注残	14,504	15,529	1,025	7.1%
営業利益	907	1,500	593	65.2%
経常利益	1,006	1,545	539	53.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	700	1,030	330	47.0%

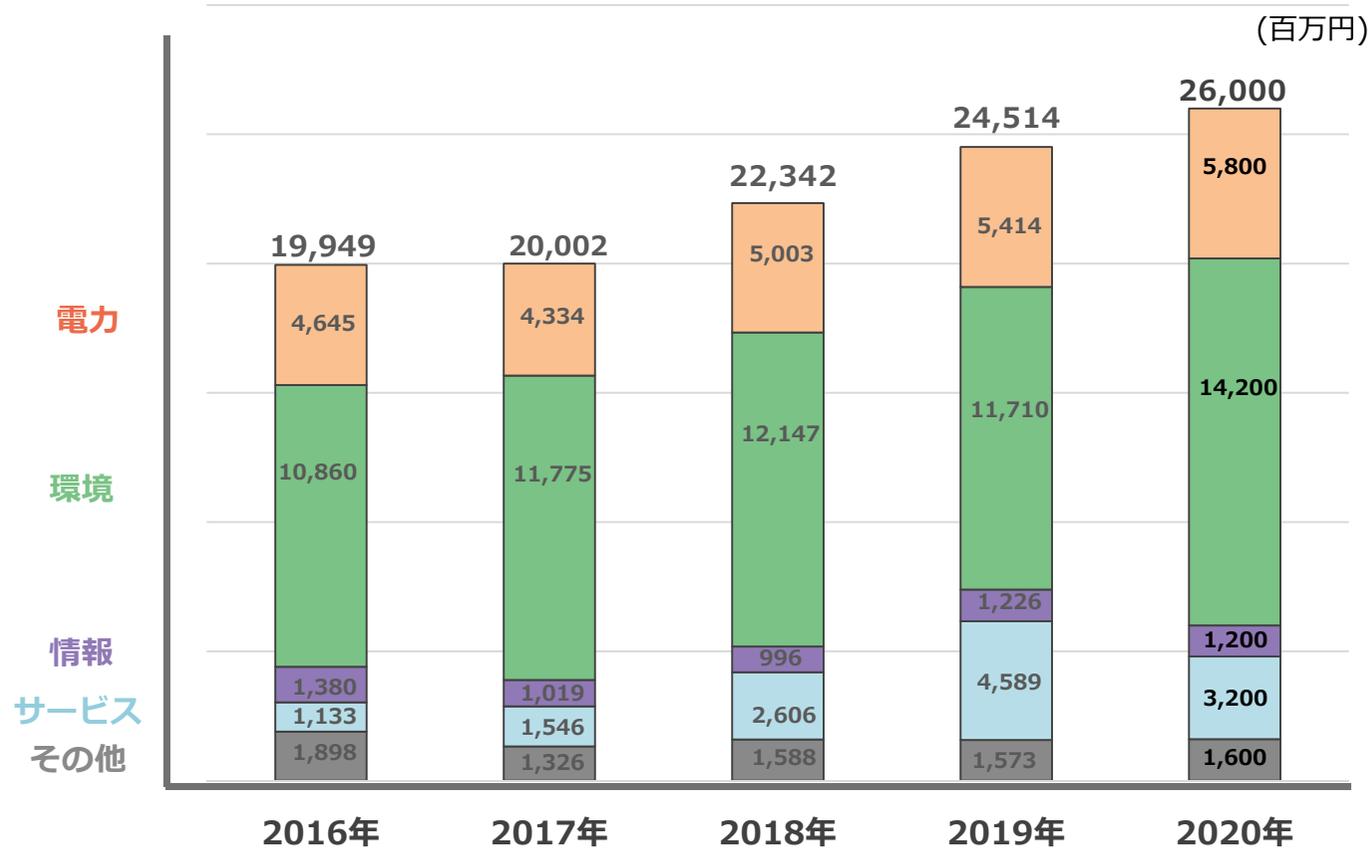
# ● 営業利益計画

## ● 営業利益増加要件



# ● 2020年12月期セグメント別計画

## ● 2020年12月期売上見通し



## 3. 事業部門の計画について

---

## ● 電力部門 (重点取組)

### 電力システム改革へ対応した製品、IoTシステムによる事業の拡大

- OT・IT技術による情報制御システム事業の拡大
- 現場巡視の業務効率化を実現

#### 情報制御システム事業

##### 総合制御所システム



電力システムを監視、遠隔操作を行い、電力を安定供給。

##### 配電自動化システム



配電線の常時監視。配電機器などを自動制御し、電力の融通や停電時間を短縮。

#### IoTシステム

##### 遠隔設備監視システム



## ● 環境エネルギー部門 (重点取組)

### 環境・エネルギーソリューションによる社会インフラ事業の拡大

- 水力発電所（FIT事業）の更新工事の拡大
- 住宅用蓄電システム ENEPAC HyBriDの売上拡大
- 環境、省エネ、再生可能エネルギー分野の事業拡大

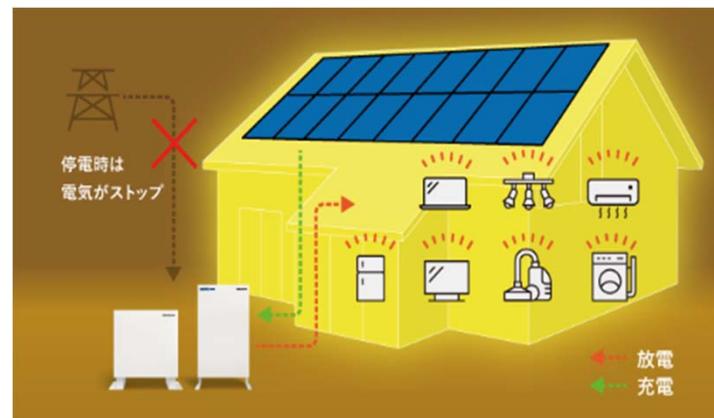
#### 再生可能エネルギー

##### ■ コンパクト小水力発電システム



- ・ 小水力発電に必要な機械、装置のワンパッケージ化を実現
- ・ トータルコストの削減
- ・ 遠隔監視機能も可能

#### 住宅用蓄電システム ENEPAC HyBriD



- ・ 太陽光発電を有効的に自家消費を実現
- ・ 大容量蓄電池で家全体をバックアップ
- ・ 200V出力を標準搭載
- ・ クラウド接続で使用状況の遠隔監視
- ・ 10年間の長期補償

## ● 情報部門 (重点取組)

### クラウド・IoT・AIを活用したサービス事業の拡大

#### ● 港湾サービス分野の拡大

港湾サービス分野の拡大⇒業務系クラウドのさらなる拡大、スマート港湾（設備管理等）への展開

#### ● ヘルスケアサービス事業の拡大

健康経営企業、自治体、リハビリ、介護施設へのリハビリテーション展開

#### 港湾システムソリューション



#### 健康管理ソリューション



## ● 海外事業（中国市場）

### （中国市場） ～設備メンテナンスを基軸とした安全・安心・省エネ事業の展開～

- メンテナンスおよび環境対策事業の拡大
  - ＞ 電気設備メンテナンス事業の拡大展開
    - ・ 電気設備の老朽化に伴う火災の頻発、法整備化
  - ＞ 日系企業を中心とした事業の拡大
  - ＞ 環境ソリューション事業の展開（パートナー企業との連携：JESPers）
    - ・ 空気（VOCs）排水関連事業の展開 等

電気設備メンテナンス



VOC対策(空気)



\* マイクロバブル製造装置とは有機溶剤を分解・消滅させ、サラサラな粉末状態に変化させます。

## ● 海外事業（ASEAN市場）

### （ASEAN市場）

- 海外拠点（シンガポール、マレーシア、フィリピン）を中心としたASEAN市場への展開
  - ＞ 制御・電子機器製品,正興グループ製品の拡販及びメンテナンス事業の展開
  - ＞ 情報システム事業の拡大（日系および大手企業）
    - ・ 生産管理システム（IoT）
    - ・ 基幹業務システム
- 海外プロジェクトへの参画
  - ・ 浄水場整備計画プロジェクト（ODA）
  - ・ 水力発電運用事業の展開

#### 正興ITソリューションフィリピン

- 生産・在庫管理システムの導入・運用
- 基幹業務および会計システムの導入、運用
- ネットワーク構築・セキュリティ対策
- オフショア開発

#### 正興エレクトリックアジアマレーシア



- 制御・電気機器製品の製作および販売
- ASEAN諸国向け、グループ製品、システムの販売、メンテナンス事業

## ● 新製品・新事業 ～ 液晶事業 ～

### パーティション市場および新たな用途による車載市場への参入

- オフィス（会議室、応接室、役員室）、工場、管制室、クリーンルーム、医療施設などパーティション市場での競争力強化、シェア拡大
- 新たな用途・新素材開発による市場の創出（車両、エコ建材、アミューズメントなど）
- 新規販売パートナーとの協業

#### 調光フィルム（SILF®）

- 電源のON/OFFで、透明/白濁を瞬時に切替えるフィルム(ブラインドフィルム)

#### 車載専用調光フィルム（救急車採用）

- ワンタッチ操作でプライバシーを確保
- 衛生面においてメンテナンスが容易



## ● 新製品・新事業

～ロボットを活用した巡回点検、監視システム～

## ロボットを活用した巡回点検、監視システム、警備システム

電力会社向け 巡回点検ロボット：発電所・変電所

## ● 自動で巡回点検を実施し、人間と同等以上の点検能力で設備異常を検知する機能



・ 電力会社向け火力発電所にて共同研究実施予定

## ● 自動走行

- ・ 決められた点検ルートを自動で走行
- ・ 段差等がある悪路での走行可能

## ● 高度な点検能力

- ・ 人間の五感以上の点検能力がある

## ● 異常検知能力

- ・ 得られた点検情報から、高精度に異常の有無を判定

5Gを活用したロボット警備サービス（DOCOMO／にしけい殿との協働）

## ● 自動パトロール、AIによる識別・測定機能を搭載した次世代の総合的な警備ロボット



・ 2020年フィールド検証を実施 ※5G: 第5世代移動通信システム

3Dレーザーナビゲーションシステムを搭載した多機能警備ロボット。自律走行を行い、屋内外・天候・昼夜に関わらず安全にパトロールを行うことが可能。

**(注記)**

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。

実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。